

# ありのまままで

## 性同一性障害と就労

広島県内で暮らす性同一性障害（GID）のシヨウタさん26（仮名）は、かつての職場でその事実を打ち明け、契約を解除された経験がある。打ち明けていたとき、ある会社のホームページを見て心が動いた。性的少数者を支援します。社の方針として掲げられた言葉を、信じてみようと思った。今春、その会社の採用試験を受けた。

### スローガンだけでは

「自分はGIDで、戸籍上は女性です。すると担当者は、こう返してきた。『うちは大丈夫。問題ないです』。職場の同僚には『あえて伝える必要はない』と言われた。

乳房切除の手術を済ませていることもあって、シヨウタさんは「小柄な男性」に見える。いまの会社で秘密を知るのは、上層部の社員だけだ。職場の女性社員からは、荷物運びなど方仕事で頼りにされている。

「このままやり過ごすこともできるだろう。でもシヨウタさんはいずれ、同僚にGIDのことを伝えるつもりです。『信頼できる仲間にはありのままの自分を知ってほしいから』。戸籍上も男性になるには子宮や卵巣を摘出する必要があり、休暇を申請するタイミングが、そのときと考える。

ただ、不安がないわけではなく、人間関係がこじれた場合、社内どの部署に駆け込めばいいのか、どんなサポートを受けられるのか、具体的なことは何も聞かされていなかった。会社は本当に理解してくれているのか、自分は受け入れられているのか。そんな心配が頭をもたげる。

一方で、支援のかたちを模索する動きもある。医療・福祉施設を展開する八千代ケアグループ（安芸高田市、約130人）は昨年、管理職約50人を集めて研修会を開いた。性的少数者は人口の7.8%に上る。それを知った木村正幸常務(61)が「打ち明けられず苦しんでいる人がいるのではないかと提案した。

いまのところ、該当者は現れていない。「まだ言いにくい環境なのかもしれない」と木村常務。もし打ち明けてくれる人がいたら、ぜひ意見を聞かせてほしいという。どんなルールがあれば安心か、どんなサポートが必要か、「多様性を尊重できる人材、認め合える組織を育てたい。それが必要で、医療や介護の現場には必要なんです」。

# 乏しい支援の具体策 受け入れ態勢探る職場も

相次いで、性的少数者の支援に乗り出している。「多様性の尊重」こそが社の品格を示し、グローバルな経営に欠かせない視点なのだろう。世界的な動きに呼応するように日本でも、支援を掲げる企業は少なくない。

「ただ日本企業の場合、スローガンばかりが先行し、中身が追い付いていないこともある」。企業や行政向けに、性的少数者に関する研修を開いている特定行政書士野元恵

「たまたま日本企業の場合、スローガンばかりが先行し、中身が追い付いていないこともある」。企業や行政向けに、性的少数者に関する研修を開いている特定行政書士野元恵

「たまたま日本企業の場合、スローガンばかりが先行し、中身が追い付いていないこともある」。企業や行政向けに、性的少数者に関する研修を開いている特定行政書士野元恵

## 差別や偏見 現状に理解を

GID当事者の中には、日雇いや派遣社員といった非正規で働く人が少なくないことをご存じでしょうか。これには、思春期にいじめに遭ったり、体の変化に心がついていけなかったりして不登校や中退に陥り、その結果、低学歴で社会に出ることなどが影響しています。

そんな不安定な働き方である上に、差別や偏見に遭うなどして転職を繰り返す人は後を絶ちません。条件の良い職場への就労はほとんど遠のいてしまっています。

収入が少ないため高額な治療ができず、違和感のある性のまま生きていかざるを得ない。そんな悪循環に陥ってしまうのです。うつ病や不安症を発症する人も少なくありません。

企業にはまず、こうした人たちがいる現状を知ってもらいたい。当事者が安心して自分を発揮できるための環境づくりに取り組んでほしいと願います。

そして、教育現場にも同じことを求めたいのです。みんな同じではない、一人一人の心は多様であることを教えてほしい。全ての子どもがそれぞれの違いを認め合う気持ちを持つことが大切です。GIDの人たちが学びの場から排除されないことこそ、生きつらさを解消するための一歩なのです。



GID学会理事長でもある岡山大大学院 中塚幹也教授(54)



「いつか、本当の自分を同僚にも伝えたい」。玄關のドアを開けて職場へ向かうシヨウタさん (撮影・河合佑樹)

「いつか、本当の自分を同僚にも伝えたい」。玄關のドアを開けて職場へ向かうシヨウタさん

「いつか、本当の自分を同僚にも伝えたい」。玄關のドアを開けて職場へ向かうシヨウタさん

「いつか、本当の自分を同僚にも伝えたい」。玄關のドアを開けて職場へ向かうシヨウタさん

「いつか、本当の自分を同僚にも伝えたい」。玄關のドアを開けて職場へ向かうシヨウタさん